

ひよこぐみだより

3月号



尚徳福祉会 とちょう保育園



暖かい日と寒い日を繰り返して少しずつ春が近づいてきていますね。早いものでひよこ組での生活もあと1ヶ月となりました。一番成長の著しい大事なこの時期を子どもたちと一緒に過ごし、保護者の方と共に喜び合い見守ってこられたことを嬉しく思っております。

残りの日々も子どもたちの笑顔がたくさん見られるように楽しんでいけたらと思っています。気になることなどありましたら、いつでもお声掛けください。



今月の保育目標

- 一人ひとりの体調を把握しながら、健康で安全な環境で過ごせるようにする。
- 寒暖差が激しい季節なため、子どもたちの健康に気を配りながら安心して過ごせるように工夫していきます。
- ・保育士と関わりの中で、歌ったり身体を使って遊んだりすることを楽しむ。
- 歌のリズムに合わせて思い思いに身体を動かしながら、笑顔いっぱいの時間を過ごしていきます。

最近のひよこさん♪

最近のひよこ組は、お友だちと1冊の絵本を一緒に見る様子や、ホールの棚の脇に一人が隠れてもう一人が探しに行き、「ばあ〜」と顔を見合わせ笑い合ったり、お友だちを意識した関わりが増えてきています。お友だちが使っているおもちゃが欲しいとき、両手を添えた仕草や「かして」と言う子どもでできました。ただ、まだ欲しい気持ちが優先し、取ってしまうこともあるので、その都度「かしてだよね」と仲立ちしながら気持ちを代弁し関わっています。社会性の第一歩ですね☆

晴れた日はお散歩に出掛け、乳児広場の遊具で身体を動かして遊んだり、ホールでポールプールをすると中に飛び込む姿もダイナミックになってきました。たくさん身体を動かして遊ぶとその後はクールダウン?か静かに絵本を読んだり、電車やブロック、ままごとを楽しんでいるひよこ組です。

手と手と手



子どもたちのお昼寝中の手の写真です。これからどんどん大きくなっていくことでしょうね。

子どもたちの成長を保護者のみなさまと一緒に見守ることができてとても嬉しかったです。たくさんのご理解やご協力ありがとうございました。

ひよこ組担任一同